

## (1)事業の概要等

事業番号	B0602
実施計画事業	
実施計画事業以外の事業	○

## 令和4年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	資源回収ステーション施設管理事業				担当部	市民生活部					
	事業期間	平成16年度	～	令和6年度以降		担当課	ごみ政策課					
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	分野別計画編	基本 施策	6	展開 方向	2	担当係	収集美化係				
	予算区分	一般会計	款	4	項	2	目	2	大	4	中	5
	根拠法令・個別計画	廃棄物処理法 小牧市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に関する条例 等				事業種別	一般事業					
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	市民の分別意識を定着させるとともに、排出の利便性を高めることで、資源の回収を促進し、再資源化率の向上を図る。										
	対象 (何・誰を対象に)	市民										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	【令和3年度の実施状況】 資源(プラ製容器包装、空きびん、空き缶、ペットボトル、金属類、危険ごみ、雑がみ、古紙・古布類、蛍光管類、羽毛ふとん、廃食用油、家庭系パソコン・携帯電話、剪定枝類(第2, 3))を常時(第2は土日のみ)持込みできる資源回収ステーションを市内に3か所設置することで、市民の排出利便性及び資源の回収を促進した。  (主な事業の成果) H16.4 第1資源回収ステーション開設(小牧原新田) R3利用者数:79,444人 H26.7 第2資源回収ステーション開設(大草) R3利用者数:14,499人 H29.12 第3資源回収ステーション開設(新小木) R3利用者数:18,418人										
受益者負担	無											

## (2)事業費

事業費	項目	単位等	H30	R1	R2	R3	R4			
			直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	13,431	15,105	16,976
			国・県支出金	千円						
			その他	千円						
			計(A)	千円	13,431	15,105	16,976	17,083		
			対前年比	%	—	12	12	0		
			予算額	千円	14,219	15,702	17,269	18,407	18,608	
	人件費		正規職員	人	4	4	4	4		
			正規職員(平均賃金)	千円	29,944	29,944	29,944	29,944		
			その他職員	人	2	2	2	3		
			その他職員(時給×時間)	千円	3,019	3,033	3,077	4,649		
			計(B)	千円	32,963	32,977	33,021	34,593		
	事業費合計(C=A+B)			千円	46,394	48,082	49,997	51,676		

(3)業績

展開方向における指標の推移			基本施策	6	展開方向		2
指標名	単位	方向性	基準値	R1	R2	R3	R4
1	ごみ出しルールを守っている市民の割合	%	↗	98	82.6	81.9	-
2	特別収集の受付件数	件	↘	458	423	655	788
3							

指標ほか		単位		H30	R1	R2	R3	R4
成果指標	再資源化率	%	目標					
			実績	36.6	37.0	36.7	36.6	
活動指標	資源回収ステーション利用者数	人	目標					
			実績	97,839	101,030	111,023	112,361	
単事業あたり	受益者数(a)	人	目標					
			実績	97,839	101,030	111,023	112,361	
単事業あたり	受益者あたり事業費(=C/a)	円	目標					
			実績	474	475	450	459	

(4)事業の評価

事業の評価	事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの				
	事業の達成状況と課題	<p>資源回収ステーションの利用者は、年々増加傾向にあり、適正分別の推進及び再資源化の向上につながっている。特に再資源化については、平成28年度から5年間連続して、県内1位の再資源化率となっている。</p> <p>課題としては、資源回収ステーションの認知については、ある程度定着しているが、利用者は固定されているため、より多くの市民に利用いただけるよう周知する必要がある。</p>					
今後の実施内容	<p>本事業は、市民の排出利便性を高め、もって資源の回収を促進することを目的として、市施設の一部又は跡地を利用して必要最低限の費用で開設した資源回収ステーションの管理運営を行うものであり、今後も利用状況や他の施策との調和を図りながら適正な運営を維持していくものとする。</p>						
事務事業評価による額	千円		節	細節		細々節	